



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 東名札

上場会社名 株式会社スズケン

コード番号 9987 URL <http://www.suzuken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 太田 裕史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 鷲見 守

TEL 052-961-2331

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	905,863	6.3	△394	—	7,138	△25.6	3,279	△36.1
23年3月期第2四半期	851,800	0.2	2,379	△58.5	9,589	△25.9	5,132	△27.2

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 2,902百万円 (△27.0%) 23年3月期第2四半期 3,977百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	36.38	—
23年3月期第2四半期	56.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
24年3月期第2四半期	893,996		284,979		31.8
23年3月期	912,406		284,851		31.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 284,737百万円 23年3月期 284,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	31.00	—	31.00	62.00
24年3月期	—	25.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,842,000	5.1	3,100	△42.3	18,200	△9.1	10,000	3.9	110.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	93,949,167 株	23年3月期	93,949,167 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	3,798,351 株	23年3月期	3,797,531 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	90,151,675 株	23年3月期2Q	90,157,850 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】4ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により厳しい環境下にあるものの、一部の業種においては復興需要等により、景気の持ち直しの兆しが見られました。しかしながら、欧米の信用力低下に伴う円高の長期化や、原子力発電所の停止による国内電力供給の不安など、依然として国内経済の先行きは不透明な状況が続いております。

医療用医薬品市場におきましては、高齢化の進展に伴う生活習慣病関連薬剤の市場拡大や新薬等の発売、また子宮頸がん等ワクチンの需要増により、緩やかながら伸長したものと推測しております。しかしながら、価格交渉の難航や卸間での競争が依然として続いており、医薬品卸を取り巻く経営環境は厳しい状況にあります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は9,058億63百万円（前年同期比6.3%増）、営業損失は3億94百万円（前年同期は23億79百万円の営業利益）、経常利益は71億38百万円（前年同期比25.6%減）、四半期純利益は32億79百万円（前年同期比36.1%減）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

（単位：百万円未満切捨）

セグメントの名称		平成23年3月期 第2四半期累計期間	平成24年3月期 第2四半期累計期間	増減率（%）
医薬品卸売事業	売上高	810,218	863,015	6.5
	営業損失(△)	△2,339	△5,248	—
医薬品製造事業	売上高	34,064	31,914	△6.3
	営業利益	3,116	2,054	△34.1
保険薬局事業	売上高	33,374	36,991	10.8
	営業利益	1,024	1,921	87.6
医療関連サービス等事業	売上高	10,718	11,104	3.6
	営業利益	485	499	3.1

（注）セグメントの売上高にはセグメント間の内部売上高を含んでおります。

（医薬品卸売事業）

「医療用医薬品の流通改善に関する懇談会」による「緊急提言」を受け、流通改善に取り組むとともに、平成22年4月に試行的に導入された制度（新薬創出・適応外薬解消等促進加算）の恒久化に向け、引続き個々の医療用医薬品の価値に見合った価格交渉に努めております。

売上高につきましては、市場の伸びに加え、個々のお得意さまのニーズに応える活動を徹底したことにより、順調に推移いたしました。しかしながら、利益につきましては価格交渉の難航や卸間での競争が依然として続いており、厳しい状況となりました。

この結果、売上高は8,630億15百万円（前年同期比6.5%増）、営業損失は52億48百万円（前年同期は23億39百万円の営業損失）となりました。なお、現時点における販売価格の未決定先につきましては、合理的見積価額としております。

(医薬品製造事業)

主に、東日本大震災への対応のため、3月末における流通在庫が一時的に増加したことにより、年度初めにおいて供給量が一時的に減少いたしました。主力製品である糖尿病食後過血糖改善剤「セイブル錠」につきましても、上記やD P P - IV阻害剤の市場拡大等の影響により、売上高は86億48百万円（前年同期比5.4%減）となりました。

この結果、売上高は319億14百万円（前年同期比6.3%減）、営業利益は20億54百万円（前年同期比34.1%減）となりました。

(保険薬局事業)

M&Aや新規出店により事業拡大を図るとともに、管理業務の集約化や在庫管理の強化を実施し、業務の効率化に努めてまいりました。

この結果、売上高は369億91百万円（前年同期比10.8%増）、営業利益は19億21百万円（前年同期比87.6%増）となりました。

(医療関連サービス等事業)

主に、介護事業を営むサンキ・ウエルビィ(株)では、通所・宿泊・訪問の機能が一体となった小規模多機能センターやグループホーム等において利用者数が増加いたしました。

この結果、売上高は111億4百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益は4億99百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は以下のとおりであります。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ184億10百万円減少し、8,939億96百万円となりました。主な要因は、以下のとおりであります。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ205億37百万円減少いたしました。これは主に売上の増加に伴い受取手形及び売掛金が235億49百万円増加したものの、商品及び製品が159億39百万円減少したこと及び東日本大震災への対応に伴い3月末に商品調達を行った結果、その支払額が増加したこと等により現金及び預金が220億88百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ21億26百万円増加いたしました。これは主にシステム投資等により無形固定資産が17億97百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ185億38百万円減少し、6,090億16百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の支払により161億60百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億28百万円増加し、2,849億79百万円となりました。これは主に剰余金の配当により27億94百万円減少したものの、四半期純利益を32億79百万円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における医薬品卸売事業は、市場の伸びに加え、個々のお得意さまのニーズに応える活動を徹底したことにより売上高は順調に推移いたしました。価格交渉の難航や卸間での競争等により、売上総利益の確保が厳しい状況となりました。一方、医薬品卸売事業、医薬品製造事業、保険薬局事業において販売費及び一般管理費の抑制等に努めてまいりました。

その結果、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに当初予想を上回りました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、平成23年5月9日に公表いたしました予想数値を据え置いております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	71,171	49,082
受取手形及び売掛金	416,061	439,611
有価証券	7,797	4,799
商品及び製品	133,987	118,047
仕掛品	3,421	4,313
原材料及び貯蔵品	1,741	1,780
その他	39,898	35,346
貸倒引当金	△3,520	△2,961
流動資産合計	670,558	650,020
固定資産		
有形固定資産	109,638	109,443
無形固定資産		
のれん	1,877	1,267
その他	24,692	27,100
無形固定資産合計	26,570	28,367
投資その他の資産	105,640	106,164
固定資産合計	241,848	243,975
資産合計	912,406	893,996

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	580,776	564,615
短期借入金	518	523
未払法人税等	3,583	2,986
返品調整引当金	448	392
賞与引当金	7,314	7,059
災害損失引当金	402	305
その他	12,505	11,833
流動負債合計	605,548	587,717
固定負債		
長期借入金	157	142
退職給付引当金	4,796	4,582
役員退職慰労引当金	793	559
その他	16,259	16,013
固定負債合計	22,006	21,299
負債合計	627,555	609,016
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,546	13,546
資本剰余金	38,899	38,898
利益剰余金	246,190	246,668
自己株式	△12,054	△12,055
株主資本合計	286,582	287,058
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,065	4,672
土地再評価差額金	△7,003	△6,995
為替換算調整勘定	—	2
その他の包括利益累計額合計	△1,937	△2,320
少数株主持分	206	241
純資産合計	284,851	284,979
負債純資産合計	912,406	893,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	851,800	905,863
売上原価	770,349	826,787
売上総利益	81,450	79,075
返品調整引当金戻入額	481	448
返品調整引当金繰入額	446	392
差引売上総利益	81,485	79,132
販売費及び一般管理費	79,105	79,527
営業利益又は営業損失(△)	2,379	△394
営業外収益		
受取利息	366	360
受取配当金	534	465
仕入割引	3,358	3,387
受入情報収入	2,238	2,350
その他	1,013	1,201
営業外収益合計	7,510	7,765
営業外費用		
支払利息	44	28
不動産賃貸費用	118	116
その他	136	86
営業外費用合計	300	231
経常利益	9,589	7,138
特別利益		
固定資産売却益	30	47
貸倒引当金戻入額	111	—
罹災商品補償額	—	644
保険解約戻金	28	233
その他	273	150
特別利益合計	444	1,076
特別損失		
固定資産除売却損	246	668
減損損失	313	86
災害損失	—	98
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	189	—
その他	290	99
特別損失合計	1,039	953
税金等調整前四半期純利益	8,995	7,261
法人税等	3,852	3,968
少数株主損益調整前四半期純利益	5,143	3,292
少数株主利益	10	12
四半期純利益	5,132	3,279

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,143	3,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,165	△393
為替換算調整勘定	—	3
その他の包括利益合計	△1,165	△390
四半期包括利益	3,977	2,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,967	2,888
少数株主に係る四半期包括利益	10	13

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,995	7,261
減価償却費	4,619	5,036
減損損失	313	86
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△109	△609
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,790	463
その他の引当金の増減額(△は減少)	△370	△645
受取利息及び受取配当金	△900	△826
支払利息	44	28
固定資産除売却損益(△は益)	215	620
災害損失	—	98
売上債権の増減額(△は増加)	14,383	△23,514
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,929	15,037
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,875	△16,242
その他	△651	2,769
小計	11,944	△10,434
利息及び配当金の受取額	900	838
利息の支払額	△44	△28
災害損失の支払額	—	△70
特別退職金の支払額	△4	△10
法人税等の支払額	△5,721	△3,849
法人税等の還付額	—	1,544
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,073	△12,009

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,479	△3,458
定期預金の払戻による収入	980	2,951
有価証券の償還による収入	2,898	5,400
有形固定資産の取得による支出	△5,580	△4,871
有形固定資産の売却による収入	144	324
無形固定資産の取得による支出	△4,512	△3,556
投資有価証券の取得による支出	△5,319	△7,094
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,158	1,766
子会社株式の取得による支出	△2	△3
その他	87	932
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,623	△7,609
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△489	2
長期借入れによる収入	150	25
長期借入金の返済による支出	△338	△36
リース債務の返済による支出	△92	△108
割賦債務の返済による支出	△56	△46
社債の償還による支出	△30	—
自己株式の取得による支出	△21	△2
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△2,794	△2,795
少数株主への配当金の支払額	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,671	△2,961
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12	△15
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,232	△22,595
現金及び現金同等物の期首残高	71,954	68,776
現金及び現金同等物の四半期末残高	62,722	46,180

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品 卸売事業	医薬品 製造事業	保険薬局 事業	医療関連 サービス等 事業	
売上高					
外部顧客への売上高	799,198	10,909	33,374	8,318	851,800
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,019	23,155	0	2,400	36,575
計	810,218	34,064	33,374	10,718	888,375
セグメント利益又は損失(△)	△2,339	3,116	1,024	485	2,286

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,286
セグメント間取引消去	93
四半期連結損益計算書の営業利益	2,379

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品 卸売事業	医薬品 製造事業	保険薬局 事業	医療関連 サービス等 事業	
売上高					
外部顧客への売上高	850,202	9,985	36,990	8,684	905,863
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,813	21,928	0	2,419	37,161
計	863,015	31,914	36,991	11,104	943,025
セグメント利益又は損失(△)	△5,248	2,054	1,921	499	△772

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△772
セグメント間取引消去	377
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△394

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。